

## 令和7年度 第1回総合教育会議録

日 時 令和7年4月23日（水）午後2時00分から午後3時00分まで  
場 所 本庁舎3階 第1・第2・第3委員会室  
出 席 者 小林市長、宇野教育長、矢光重敏教育長職務代理者、鈴木英夫教育委員、  
矢嶋千鶴教育委員、秋山俊一教育委員、野本麻里教育委員、  
坂本総務部長、杉本企画財政課長、三木企画担当リーダー、企画担当紫村  
山口教育次長兼社会教育課長、佐野学校教育課長、  
藤本学校教育課学校づくり担当リーダー

傍 聴 者 傍聴人なし

### 市長挨拶

本日はご多用の中、お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。教育委員の皆様には、日頃から本市教育行政の推進に御尽力をいただいておりますことに、心から感謝を申し上げます。

本市では、国の「GIGAスクール構想」に基づき、学校ICTの整備を進め、令和2年度より本市においては児童生徒一人一台パソコンや電子黒板の導入・本格運用を開始し、令和4年10月からは家庭への持ち帰りを開始し、学習の個別最適化に向けAIドリルの導入も行いました。

今後におきましても、新学習指導要領の趣旨に沿い、ICT機器を活用した学習指導法を推進したいと考えております。

また、今年度も「大月っ子学習サロン」や「大月サマースクール」を継続するとともに、昨年度から再開された「大月市英語体験活動」においても継続して活動していきたいと考えております。さらに、全小学校へのコミュニティースクール導入につきましては、令和6年度に完了したところでありますが、中学校に関しましては令和8年度導入に向けて本年度は準備を進めてまいりたいと考えておりますので、皆様方のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

また、学校給食費におきましては令和6年度まで中学校3年生の全額及び、価格高騰している学校給食材料費について市が負担しておりましたが、今年度より市内小中学校について学ぶ小学校1年生から中学校3年生までの全学年における給食費の無償化を実施し、保護者の負担軽減を図ってまいります。

本年度も、皆様のお力をお借りする中で、市内の児童・生徒がより良い教育環境で勉学に励めるよう努めるとともに、教職員、保護者、地域の皆様とともに、特色あるふるさと教育の推進に努めて参りたいと考えております。

本日の議題は、「大月市第4期教育振興基本計画」、「令和7年度 大月市学校教育の指針」についての2件であります。活発なご意見をいただき、ご審議のほどお願いしまして、あいさつとさせていただきます。

## 教育長挨拶

それでは一言ご挨拶を申し上げたいと思います。

学校始まって2週間あまり市内7校ともに新しい体制の下で張り切って学校づくりを始めています。コロナ禍を経験した私たちにとっては当たり前に始められることが実はとても幸せなことだと感じています。

大月市子どもたちも先生方も明るく新鮮な気持ちで今、学校に顔をむけてくれています。そんな先生方や子どもたちに倣いまして、おかげさまで3期目6年目を迎えることができました。私ももう一度自らを鼓舞して、新しい気持ちで学校が心を耕す豊かな教育活動ができて、自ら学ぶ力を身につけられるよう、そして子どもたちの笑顔がたくさん見られる日々となるよう緊密に連携をしていこうと思っております。このあと、今後5年間の本市の教育の指針になる「大月市第4期教育振興基本計画」並びに「令和7年度 大月市学校教育の指針」について審議をしていただきますが、たくさんのご意見をいただく中で、内容がさらに広げ、掘り下げられて共有いただければありがたいと存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 議 事

### (1)

説明者 宇野教育長

#### 【内容】

「大月市第4期教育振興基本計画」について説明があった。

#### 【結果】

原案のとおり承認されました。

### (2)

説明者 宇野教育長

#### 【内容】

「令和7年度 大月市学校教育の指針」について説明があった。

#### 【結果】

原案のとおり承認されました。